

★ 2019年5月12日(日)

## ～ 国際的ピアニストが奏でるクラシックの名曲 ～ 児玉桃 ピアノコンサート

5月12日(日)、当エスポワールホールへは二度目のご出演となる、世界的ピアニストの児玉桃さんにお越しいただきました。

第一部はバッハ「平均律クラヴィーア曲集 第一巻」の第1番、第3番の演奏から始まり、ショパンの「マズルカ 作品24-1, 24-2, 24-3, 24-4」、「ノクターン 作品27-2」「スケルツォ第2番 作品31」に続き、ドビュッシーの「喜びの島」を演奏してくださいました。

第2部は演奏時間が約30分にもおよぶムソルグスキー「展覧会の絵」を披露してくださいました。児玉さんは演奏前に『ガトーフェスタ ハラダのお店に行く』と、まるでお菓子の展覧会に来たみたい』と表現し、客席の皆さんにも演奏を聞きながらどんな展覧会なのか自由に感じて欲しいとお話をしてくださいました。

児玉さんの時にしなやかで繊細、時にダイナミックで躍動的な音色に包まれた会場の全てのお客様が、今この時間と空気を噛みしめるかのように児玉さんの演奏に耳を傾けていました。すべての演目が終わると、客席からは鳴り止まない大きな拍手が会場いっぱいに響き渡りました。感銘を受けたご様子の多くのお客様がCD販売およびサイン会に参加され演奏会は幕を閉じました。

